



医務室通信

H30. 2 富山県立大学医務室



今年度最後の医務室通信となりました。

定期健康診断の実施についてお知らせします。

学部	年次	受検日	受付時間	
工学部	1年次生	4月4日(水)	13:00~ 13:30	
	2年次生	4月5日(木)	〃	
	3年次生	4月6日(金)	〃	
	3年次編入生	4月6日(金)	〃	
	4年次生	4月6日(金)	〃	
大学院	博士前期	1年次生	4月5日(木)	〃
		2年次生	4月4日(水)	〃
	博士後期	1年次生	4月5日(木)	〃
		2年次生		
		3年次生		
		3年次生		

H30年度は、記入用紙および各学年での受検項目の変更があります。詳しい内容は大学から発行される「定期健康診断のお知らせ」で確認して下さい。

4月の健康診断で尿検査を受けていない学生が数名います！！

慢性腎臓病とは一つの病気ではなく腎臓の働きの低下、障害が起こった状態のこと。
現在一千万人ほどの患者がいる。

なぜ！！尿検査が必要なのか？

慢性腎臓病の早期発見

腎臓は全身を回ってきた老廃物を含む血液をきれいにする働きをしている。老廃物や不要な塩分・水分を尿として体の外にだす。タンパク質などの体に必要なものは再び体内に戻す。

慢性腎臓病になり、糸球体の破壊が進むと、血液中の老廃物を十分に取り除けなくなり、老廃物が体内に溜まっていく。また尿中に蛋白が漏れ出てくるようになる。



初期の段階では自覚症状はほとんどない。かなり進行して初めて症状が現れる。むくみやだるさ、食欲不振、吐き気、手足のしびれなどの症状がでないうちに検査を受けることが大切。

尿検査で「-」「±」「+」「2+」~のように表され「+」が大きくなるほどタンパクの濃度が高くなる。「+」以上であれば、慢性腎臓病の疑いがあるとされ、大学では、精密検査依頼の受診勧告書がだされる。
また「±」は慢性腎臓病の早期として捉えられ、生活習慣の見直し(減塩・肥満の解消・禁煙・適度な運動)が必要な状態と考えられるようになってきている。

1